

【HP版】 柏崎市立東中学校だより



教育目標「自ら学び 心豊かに たくましく生きる生徒」

卒業式特集号

家庭配付:令和6年3月22日

地域回覧:令和6年4月5日

TEL: 0257-24-2247

FAX: 0257-24-2248

MAIL: higashi@kenet.ed.jp

* * 第49回卒業証書授与式 * *



3月4日（月）、第49回卒業証書授与式を挙行了いたしました。ご来賓の皆様、保護者の皆様、在校生に見守られ、85名の卒業生が大きく成長して巣立ちました。

【式辞】（一部抜粋して紹介します）

君たちは明日への希望

柏崎、日本、世界の未来

皆さんは最上級生として、東中学校の歴史に確かな足跡を残しました。皆さんは、この素晴らしい新校舎で存分に力を発揮しました。

皆さんの笑顔、大きな声援、素晴らしい歌声、どれだけ心が躍ったことでしょう。どの行事においても、皆さんは輝いていました。

また、学校行事だけでなく、毎日の授業や部活動に取り組む姿、休み時間に友や先生方と語らう姿、当たり前の日常を当たり前にする喜びを感じました。

そんな時、一月一日、能登半島地震が起きました。今なお避難生活が続いている方々、当時の恐怖や不安を感じていらっしゃる方々が、大勢いらっしゃいます。被災されたすべての方々へお悔みとお見舞い申し上げます。

私たちは、この度の地震で、改めて家族や仲間と当たり前の日常を過ごせること、今、この一瞬がかけがえのないものだということを実感しました。

皆さんが、今、飛び立とうとしている大空は、時には嵐になることもあるでしょう。そんな時はゆっくりと立ち止まり翼を休めることも大切です。

忘れてはならないことは、皆さんは決して一人ではないということです。温かく見守ってくれる家族がいます。仲間も先生も地域の方々があります。

だから、安心して、羽ばたいてください。

君たちは明日への希望、次世代の主役は君たちです。

卒業生の輝かしい未来に夢を託し式辞といたします。

令和6年3月4日

柏崎市立東中学校長 中村 富美子

体育館いっぱい卒業生の素晴らしい歌声が響きました。



【卒業記念合唱 ～正解～】



【送る言葉】（一部抜粋して紹介します）

皆さんと共に過ごしたこの一年を振り返ると、行事や日常活動など、本当にたくさんのことが次々と思い出されます。

春。東友会スローガン「彩～私たちだけの COLOR で～」のもと、新校舎での新たな一年が幕を開けました。

例年に比べ準備期間が短かった五月の体育祭。しかし、そんなことを感じさせない先輩方の頼もしい姿が、いつも私たちの前にありました。そして、各軍が互いに高め合いながら戦い、スローガンである「気炎万丈～believe in ourselves～」を実現させました。また、新たな試み

として行ったフィナーレでは、全校生徒がリーダーを中心に集まり、勝ち負けなど関係なく、笑顔でお互いをたたえ合いました。全員で校歌を歌った時、東中の温かさと団結力を感じました。

秋。アルフォーレ全体に美しいメロディーを響かせ、多くの人を魅了した音楽祭。先輩方の歌声に後輩の私たちは大きな感動を覚えました。

専門委員会では、私たちにも発言の場を作ってください、「自分も東友会の一員なんだ」という自覚を持つことができました。

先輩方は様々な活動に全力で取り組み、全校をリードしてくださいました。この新しい校舎で皆さんと過ごした日々は、私たちにとってかけがえのない思い出です。私たち在校生は、先輩方と過ごした日々を忘れず、東中学校の伝統を守り、受け継ぎ、発展させていきます。

四月からそれぞれの新しい道に進まれる皆さん。大きな期待に胸を膨らませていらっしゃるでしょう。もし、大きな壁にぶつかったとしても、この東中学校で学ばれたことを糧に、夢、希望をもち、進まれていくことを在校生一同、心より応援しています。

在校生代表



【門出の言葉】（一部抜粋して紹介します）

入学してから3年間、勉強や部活動、様々な行事を通して、多くのことを学びました。新型コロナウイルス感染症に伴う規制も少しずつ緩和され、例年通りの活動をできるようになり、さらにより良い活動になるように工夫をしていくことで、私たちは大きく成長することができました。

特に印象に残っているのは、体育祭です。グラウンド工事の関係もあり、例年よりも早い五月開催となりました。準備の期間も少なく、限られた時間の中でしたが、リーダーを中心に練習や準備を進め、本番は多くの人が活躍していました。フィナーレでは、お互いに健闘をたたえ合う軍団長たちの姿、軍団長たちの周りに集まって盛り上げる全校生徒の笑顔を見て、最高の体育祭になったのではないかと思います。体育祭で深まった絆や団結力はその後の行事や学校生活にも繋げて活かすことができる大切なものになりました。

先生方、授業や部活動を通して、私達を日々、指導してくださいありがとうございました。学校生活において、一番身近で頼りになる存在であり、厳しく、そして優しい指導に心から感謝しています。卒業後も変わらぬご指導をよろしくお願いいたします。

ご来賓の皆様、本日はご出席いただきありがとうございます。日頃から地域で私達を見守り、温かく応援していただきありがとうございました。どうかこれからも変わらず、見守ってください。

在校生の皆さん、今まで東中学校で共に過ごし、私たちを支えてくれてありがとうございました。これからも東中学校の伝統を大切に、皆さんで学校を盛り上げていってください。応援しています。

私たちにいつも寄り添い、見守ってくれる保護者の皆さん、今日まで育ててくれたことに感謝しています。心配させたり、迷惑をかけたりするかもしれませんが、これからもよろしくお願いします。

そして何より、この東中学校で一緒に過ごした卒業生のみんな。みんなと過ごした日々は楽しいことがたくさんありました。しかし、苦しいこと、悩んだこともありました。それらを一緒に経験したからこそ、今、胸の中にたくさんのものがこみ上げ、卒業の日を迎えることができているのだと思います。

今日、私たちはこの学校を卒業し、新しい道を歩み始めます。不安や希望の入り混じった気持ちで一杯ですが、中学校3年間で学んだことを糧に、未来を見つめ、自分たちの道を歩んでいきます。

卒業生代表